

令和5年度千種区区民アンケート(将来ビジョン)調査結果(概要)

【調査の概要】

1 調査の目的	第2期千種区将来ビジョン(令和6年度～令和10年度)を策定するにあたり、成果指標の基準値を測る基礎資料とする。
2 調査の地域	千種区内全域
3 調査の対象、数	区内居住の18歳以上2,000人(外国人を含む)
4 調査対象抽出方法	無作為抽出法(抽出はスポーツ市民局)
5 調査方法	通達員により配布後、郵送・インターネットにより回収
6 調査時期	令和5年8月3日(木)から9月1日(金)まで
7 回収数(回収率)	883人(44.2%) 内訳 589人(郵送) 289人(インターネット) 5人(持参)

【調査結果(概要)】

※詳細は別添「令和5年度千種区区民アンケート(将来ビジョン)調査結果」をご覧ください。

1 千種区の取り組みについて

- ・取り組みが進んでいると9割以上の方が回答したものは、「きれいで気持ちよく暮らせるまち」、同じく8割以上の方が回答したものは、割合が高い順に、「生きがいや楽しみを持って生活している」「歴史的資産や魅力的な施設等がある」「町内会・自治会の活動が大切だと思う」「子ども(乳幼児)を安心して育てることができるまち」でした。
- ・一方、「障害のある人が自立して安心して暮らせるまち」については、約3割の方が、そう思わないと回答しています。

2 今後、さらに力を入れてほしいと思う取り組みについて

- ・今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みに選ばれた上位3つは、「交通安全対策や防犯活動」「防災訓練などの大規模な地震、風水害などに対する備え」「高齢者や障害のある人に対する支援」でした。